

平成29年10月17日

保護者 様

和気町立和気小学校  
校長 徳永 博文

## 北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について

秋冷の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育推進に対し、ご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、文部科学省より、標記のことについて、次のことを周知徹底するようにと依頼がありました。非常事態に際して、生徒の安全確保のため、適切な対応と落ち着いた行動がとれるようにご理解とご協力をお願いします。

### 1 臨時休業などの対応について

#### (1) 弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下した場合

岡山県への影響の有無にかかわらず、安全が確保されるまで**臨時休業**とする。

(※) 安全の確認については、町教育委員会が行い、学校を通じて各家庭に連絡をする。

#### (2) 岡山県にJアラートが発信された場合、次の安全確保を図る。

##### ① 登校前 ならば、自宅待機をし、できるだけ窓から離れる。

その際、可能ならば、窓のない部屋に移動する。

##### ② 登下校中ならば、

ア 近くのできるだけ頑丈な建物や地下等に避難する。

イ 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

ウ 自動車送迎による登下校の場合には、燃料のガソリン等に引火する恐れがあるので、車から離れ、上記ア・イの行動をとる。

(※) Jアラートを通じて、

**【日本の領土・領海の上空を通過した】**または**【日本の領海外の海域に落下した】**などの情報が伝達されるまで、**自宅待機や避難行動を継続する。**

### 2 ミサイルが岡山県および近県に着弾した場合の対応について

#### (1) 屋外にいる場合

有害な物質が付着している可能性もあるので、絶対に近づかず、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、機密性の高い屋内の部屋または風上に避難する。

#### (2) 屋内にいる場合

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

(※) いずれの場合も弾頭の種類によって、被害の様相や対応が大きく異なるので、テレビ・ラジオ・スマートフォン等を通して、情報収集に努めるとともに、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動する。

#### (3) 学校で生活している場合

すべての教育活動を停止して、生徒の安全確保を最優先した対応を図る。

(※) 場合によっては、家庭へ直接引き渡しを行うため、学校からの着信に注意をする。